

保護者の皆様
学生の皆様

令和4年6月24日
大阪情報専門学校
校長 松田雅文

学校校舎の耐震化工事に関して

拝啓 時下ますますご健勝のことと存じます。
平素は本校の教育に関しましてご理解賜り厚くお礼申し上げます。
この度、下記の通り学校の耐震化工事を実施する運びとなりました。授業に影響の少ないよう配慮した工事を予定しておりますが、なにとぞご理解賜りたくお願いいたします。

(記)

期間：

2022年7月～2023年10月（16か月）を予定

階	2022年						2023年									
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
6階						工事										
5階							工事									
4階									工事							
3階											工事					
2階		工事														
1階															工事	
西面外部		←→ (集中) 工事														

- ・黄色部分が工事期間と工事の対象となるフロアです。
- ・授業中は大きな音や振動の出る工事は行いません。（大きな音や振動の出る工事は土曜日や祝日、授業外の時間帯で実施予定です）
- ・工事期間中は授業で使う教室と作業箇所の分離を行います。（仮設壁等の設置）

授業：

工事フロアを使用するクラスは、対面授業／オンライン授業の併用となります。
(工事フロア以外のクラスもオンライン授業となる場合があります)

- ・ **工事期間の授業予定は改めてお知らせします（時間割として通知）**

※8月は学生の夏休みです。（音や振動が出る工事を行います）

※定期券等の購入に関して、注意が必要となります。

※学校教職員は、授業のある日は原則勤務しています。

工事に関して：

清水建設株が工事を行います。スーパーゼネコンでもあり、詳細な工事計画による学生や学校関係者と工事関係者の分離の徹底、火なし工法など安全対策、学校建物のリニューアル実績から工事施工先に選定しました。

工事の必要性：

学校前に面した大阪市道築港深江線（中央大通り）が、「広域緊急交通路沿道」として地震等災害発生時の緊急輸送道路として指定されています。指定された道路に面した大きな建物は、倒壊を防ぐため一定以上の強度が必要となりました。

このため※「緊急交通路沿道建築物耐震化促進事業」が制定されており、大阪情報専門学校校舎もこの事業の対象建築物となりました。万が一に備え、緊急道路確保や学校としての公共性から、校舎の耐震化工事の実施となりました。

建築基準法による校舎の耐震強度は問題ありません。

上記事業の対象となる建物の耐震強度基準が建築基準法を上回るため、今回の耐震化工事の実施となりました。

※「広域緊急交通路沿道建築物耐震化促進事業」

大阪府では、災害時に応急活動（救助・救急、医療、消火、緊急物資の供給）を迅速かつ的確に実施するための道路である「広域緊急交通路」の沿道建築物の耐震化を促進し、地震発生時の建築物倒壊による道路の閉塞を防ぎ広域的な緊急輸送道路の機能を確保することを目的として、沿道建築物の耐震診断等を行う所有者等に対し、予算の範囲内で補助金を交付します。

耐震化工事に関してのご質問は、本校事務部(06-6974-4611)までお願いいたします。

以上